

新年のごあいさつ



甲佐町長
いわこおし
甲斐 高士

年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

町民の皆様におかれましては、新年を健やかにお迎えのことと、心からお慶びを申し上げますとともに、平素からの町政全般にわたる温かいご支援とご協力に厚くお礼を申し上げます。

昨年の8月の豪雨では、町内各所で甚大な浸水や土砂災害が発生し、多くの町民の皆様が不安と困難に直面されました。改めまして、被害に遭われた皆様に深くお見舞い申し上げますとともに、復旧・復興にご尽力くださった皆様に心より感謝申し上げます。今後も、改めて防災・減災対策を見直し、災害に強いまちづくりを着実に進め、町民の皆様の安心・安全な生活を守るための対策強化を、より一層努めてまいる所存です。

あわせて、子育て支援や高齢者支援・産業振興など、町の未来を支える施策にも積極的に取り組み、誰もが「住みたい・住んでよかつた」と感じていただける町を目指していきたいと考えております。本年も、町民の皆様の声に耳を傾け、「誠実・チャレンジ・甲佐愛」を信念に、活力と魅力にあふれる甲佐町を築いていくため、希望に満ちたまちづくりに全力で取り組んでまいります。結びに、町民の皆様のご健勝、ご多幸を祈念いたしますと共に、町政への変わらぬご指導とご支援を心からお願い申し上げ、年頭のご挨拶をいたします。

令和8年の年頭にあたり、甲佐町議会を代表し、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

町民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素から町議会に対しまして温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、昨年は、梅雨時期においてはまとまつた雨は降らず、梅雨明け後、8月11日未明に発生した線状降水帯による豪雨災害により、本町においては土砂災害や河川の氾濫による甚大な被害が発生しました。全国各地においても、豪雨・竜巻・山火事など地球温暖化が原因と思われる予測不能な災害が頻発しています。

今後においては、このような災害に対する迅速な対応はもとより、少子高齢化対策や経済対策などの様々な課題に対し、的確な対応を図っていくことが肝要であると考えます。

議会といったとしても、町民の皆様が安心で幸せな日々をお過ごしいただけますよう努めてまいりますので、どうぞ本年も、ご指導とご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

最後に、新年が町民の皆様にとりまして実り多き年でありますことを祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



甲佐町議会議長
みやもとしゅうじ
宮本 修治

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。また、日頃から学校教育、社会教育、生涯体育・スポーツ活動、芸術・文化の振興等の本町教育行政に暖かい御理解と御支援、御協力を頂いておりますことに改めて感謝申しあげます。

昨年8月の豪雨災害では本町内で甚大な被害が発生いたしました。お亡くなりになつた方のご冥福を祈りますとともに、被災地の一刻も早い復旧並びに創造的復興を心より願うものです。

さて、学校では子どもたちが「主体的、対話的で深い学び」により学習を進めています。一方、近年AI（人工知能）の飛躍的普及が進み、私たちの生活の中に浸透しつつあります。AIは新しい知見や情報データを取り込み、それらを組み合わせ深層学習（ディープラーニング）により進化し続けていきます。AIの進化と生活への浸透は人の学びを凌駕し、人に変わつて未来社会にその存在を広げ、一部の仕事など人の営みを人から奪っていくかもしれません。しかし、人にはしかできない事もあります。AIには未来に夢を持ち、その夢を互いに語り合うことはできません。甲佐町の子供たちは未来に大きな夢を抱き、夢を語り合いながら夢の実現のために大いに学び、元気に育つて甲佐の未来を担つていってほしいと願っています。

本年が平安で皆様にとって幸多き年になりますよう心から願うと共に、夢と希望に満ちた甲佐町の未来に思いを馳せながら新春のご挨拶とさせていただきます。